

【介護老人保健施設の理念と役割】

介護老人保健施設は、利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を目指し総合的に援助します。また、家族や地域の人びと・関係機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

1. 包括的ケアサービス施設

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるようチームで支援します。そのため、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要な医療、看護や介護、リハビリテーションを提供します。

2. リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動や参加の促進、家庭環境の調整など生活機能向上を目的に、集中的な維持期リハビリテーションを行います。

3. 在宅復帰施設

脳卒中、廃用症候群、認知症等による個々の状態像に応じて、多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。

4. 在宅生活支援施設

自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努め、入所や通所・訪問リハビリテーションなどのサービスを提供すると共に、他サービス機関と連携して総合的に支援し、家族の介護負担の軽減に努めます。

5. 地域に根ざした施設

家族や地域住民と交流し情報提供を行い、様々なケアの相談に対応します。市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努めます。

2階 介護 豊嶋 彩霞

昨年の 12 月 24 日にクリスマス会を行いました。

クリスマス会ではくじ引きやクリスマスツリーの飾りつけなどを行いました。利用者の皆様に、くじの景品としてクリスマスプレゼントが配られ、またクリスマスツリーの飾りつけを「何処に付けようか」と悩みながらも楽しんで行われていました。クリスマスツリーへの飾りつけやクリスマスプレゼントで、普段と違うクリスマスならではの雰囲気味わっていただけたかと思います。

今年は暖かな日が続いたと思っていたら、急に寒くなったりと気温の差が激しく、体調を崩しやすい天候が続いています。利用者の皆様が元気に療養生活を送れるよう支援していきたいと思っています。



3階 介護 佐藤 利香

1月15日に新年会を行いました。毎年恒例となっている餅つきを行い、職員と利用者の方と一緒に「よいしょ、よいしょ」の掛け声とともに餅つきを行いました。

餅つきの後は年男や年女の利用者代表の方に今年の抱負を語っていただきました。また最後に利用者の皆様におみくじを引いていただき、おみくじの内容に一喜一憂されていました。

今年も様々なレクリエーション活動や行事で利用者の皆様に楽しんでいただけるよう、努めていきたいと思っています。



2階 看護 古山 由歌子

年が明けてから早くも一ヶ月が過ぎました。異常気象の影響か一度にドカッと雪が降り積もったり、大寒というのに暖かな日が続いたりと気温や天候の変化で体調を崩しやすい日が続いています。

新型コロナウイルスやインフルエンザ、そしてノロウイルスといった感染症の流行も耳にすることが多くなっています。施設内の感染対策として手洗いや口腔ケア、環境の整備を徹底し、引き続き利用者様の体調の変化を見逃さず、安心した療養生活を送っていただけるよう支援していきたいと思っています。



相談室 佐々木 智広

当施設の提供する介護保健施設サービスについて、要望やお気づきの点が御座いましたら面会時などに遠慮なく、窓口へお申し出ください。

又、玄関に備え付けてある「ご意見箱」に投函することもできます。

「しょうわ」ではご家族皆様の意見を反映させながら、より良い施設サービスを提供していきたいと考えております。



【面会について】

2024年10月15日(火)より、対面での面会を再開致しておりましたが、新型コロナウイルスの感染者数増加やインフルエンザの流行期を迎える事から、**12月1日より対面での面会を再度中止させていただいております。**

なお窓越し面会やタブレットでの面会は、引き続き可能ですので、日時を確認いただきご予約の上、ご利用ください。窓越しやタブレットでの面会につきまして、面会時間は概ね10分程度とさせていただいております。面会時はマスク着用と手指消毒をしていただき、体調不良の方(下痢、風邪症状のある方や37.5℃以上の方)は、面会を御遠慮いただいておりますので、ご了承下さい。

今後、新型コロナウイルスやインフルエンザなど感染症の流行状況により、更なる面会の制限や中止をさせていただくこともございます。ご不便とご心配をおかけしますが、ご協力の程宜しくお願い致します。

○お問い合わせ先

介護老人保健施設「しょうわ」

0184-23-7100 (代)